



平成 19 年 12 月 27 日

各 位

会社名 ケイティケイ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 主計  
 (JASDAQ・コード3035)  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役管理部長 木村 裕史  
 電話 052-931-1881

## 平成 20 年 5 月期中間 (連結・個別) 業績予想との差異 に関するお知らせ

平成20年5月期(平成19年5月21日～平成20年5月20日)の業績予想について、平成19年7月3日付で当社「平成19年5月期決算短信」にて発表いたしました中間(連結・個別)業績予想との差異を下記のとおりお知らせいたします。

### 1. 平成 20 年 5 月期 中間業績予想との差異

#### (1) 連結 (平成 19 年 5 月 21 日～平成 19 年 11 月 20 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	5,336	108	103	53
今回修正 (B)	5,051	64	60	31
増減額 (B-A)	△284	△43	△42	△22
増減率	△5.3%	△39.9%	△41.7%	△41.6%

#### <差異理由>

当中間連結会計期間の業績につきましては、売上高は、輸入純正トナーカートリッジにおいて引き続き入手難になっていることと、従来にも増して激しい価格競争が続いたことにより前回予想を下回る見込みです。営業利益は、売上高が前回予想を下回ることと、平成19年7月27日付にて開示しました当社の取引先である株式会社工業工業が再生手続を開始したことにより、債権の回収不能見込額の全額(16百万円)に対して貸倒引当金を計上したことにより、前回予想を下回る見込みです。経常利益並びに中間純利益においても営業利益に準じて前回予想を下回る見込みであります。

#### (2) 個別 (平成 19 年 5 月 21 日～平成 19 年 11 月 20 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	5,342	89	96	51
今回修正 (B)	5,044	52	61	29
増減額 (B-A)	△298	△37	△34	△21
増減率	△5.6%	△41.7%	△36.1%	△42.8%

#### <差異理由>

当中間会計期間の業績につきましては、連結業績と同様に、売上高は輸入純正トナーカートリッジにおいて引き続き入手難になっていることと、従来にも増して激しい価格競争が続いたことにより前

回予想を下回る見込みです。営業利益は、売上高が前回予想を下回ることと、平成 19 年 7 月 27 日付にて開示しました当社の取引先である株式会社工業工業が再生手続を開始したことにより、債権の回収不能見込額の全額（16 百万円）に対して貸倒引当金を計上したことにより、前回予想を下回る見込みです。経常利益並びに中間純利益においても営業利益に準じて前回予想を下回る見込みであります。

(3) ご参考：前期の実績（平成 18 年 5 月 21 日～平成 18 年 11 月 20 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
連結 (5/21～11/20)	5,265	118	115	65
個別 (5/21～11/20)	5,171	102	115	68

## 2. 平成 20 年 5 月期通期（連結・個別）業績予想の修正等

通期（連結・個別）の業績予想につきましては、当社グループの収益の柱であるリサイクルトナーカートリッジにおいて、マーケットが拡大するカラートナーカートリッジを中心に拡販及び収益改善施策を実施することと、Web 購買システムである「ケイティケイ はっするネット」の導入顧客数増加に伴う Web 受注率の向上や、電子署名付加サーバ及びメール暗号化サーバソフトウェア（SPIS-BOX シリーズ）を中心に IT 商品の商品力強化を実施する等により、前回発表いたしました通期（連結・個別）業績予想の修正はございません。

(業績予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上